



Rotary



茂原中央ロータリークラブ 会報

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



会長 村田 宏之



幹事 杉江 敏矢

クラブ 創立 1993.1.12
 例会日 毎週火曜日/点鐘 12:30
 例会場 茂原卸団地組合会館
 事務局 TEL 0475-26-1515
 FAX 0475-26-1516

Email mobarach.rc@gmail.com
<http://mobarachuo-rc.com>

- ★ シェカール・メータ RI 会長
- ★ RID2790 梶原 等 ガバナー
- ★ 第7グループ 秋葉 芳秀 ガバナー補佐



第30巻 通巻第1306号 第20号 例会通回第1311回

★クラブ会報委員長 山岸 満佳 ★副委員長 横堀喜一郎

本日の例会プログラム

令和4年2月1日

(平和構築と紛争予防月間)

点 鐘 村田 宏之 会長
 ソ ン グ 四つのテスト
 誕 生 祝 2名
 (志田会員・仲井会員)

米山奨学金授与

会長挨拶 村田 宏之 会長
 幹事報告 杉江 敏矢 幹事

委員会報告

ロータリー情報委員会
 「ロータリーの友」勉強

ニコニコ

出席報告 担当委員会

1月25日例会

会長挨拶 村田 宏之 会長

皆さんこんにちは。ズームを試してやってみようと思いセッティング等をしていました。プロジェクターを設置したりして少し遅くなり申し訳ありませんでした。

毎週毎週同じような話になりますがコロナも増えてきて先週金曜日には東京で1万人を超えまだまだこれから増えるんじゃないかなというところですが、皆さん、ロータリーはこうやって会う機会を増やしながらできる限り通常通りお顔を合わせられるように行っていきたいと考えておりますのでご協力をよろしくお願いいたします。

先週土曜日に日向灘の方で震度5強マグニチュード6.6の地震がありました。南海トラフという心配もしましたがけれども、今回は南

海トラフと関係はないようですが油断はできないということです。防災については毎週皆さんと確認をしていますが、一言付け加えさせていただきました。

今朝方のニュースですが、栃木で電車の中で高校生が喫煙を注意したら殴られたという話がありました。高校生としたら素晴らしい行動だったと思うんですけども、他の手段としてSOSのボタンがあると報道では言っていました。例えば電車だから警察を呼ぶというのはできませんが、身近な所で何かこういうことがあったらどうしようというのを日々見つけながら生活できればと思います。こんな悲しいニュースばかりでもなく、日曜日は海老蔵さんが桜の植樹をしたそうです。1000本目だったということでボランティア活動していますという報道がされていました。日曜日は一粒万倍日というそうで一粒蒔いた種が多くの実を着けまた種になって万倍となるという日だそうです。僕も実は易学とか占いとか嫌いじゃなく、子どもの時からテレビの朝の占いを見ながら学校に行ったり、未だにロベ街占いを朝見てラッキーアイテムを見ながら生活しているところです。この易学にも高島易断や細木数子さんがやっていた六星占術とか風水とかそういうものがあると思います。一粒万倍日、天赦日、寅の日、巳の日、いろいろありますけれどもこれに囚われる過ぎるのも良くないのかなとは思っています。

ただ、昔の歴史を振り返ってみますと、例えば徳川家康だったり、三国志に出てくる劉備玄德だったりとか昔の武将達も風水をみながらやっているようです。そう考えると例えば江戸川に引いたのは風水でそこに川をつくったということも聞いたり、日光東照宮の道も風水をみながらやっているとかという話題を耳にしたことがあります。ただとらわれ過ぎるということもどうなのかなというところは思っているところです。近年でも会社の経営

者、大企業から中小の皆さんもそうだと思いますが、なかなか社長一人で判断できることがない、相談できる頼りになる人がいない、最後は一人になる。自分の判断でとなると何かに頼りたいところが欲しいのかと思います。大企業の社長の方達もこういったところを気にしながらやっているという話も聞いたりしますので一つの材料として私も今後こういったところにも目を向けながら会社経営を含めて生活していきたいと思っています。

そんな中、また千葉ロッテマリーンズの話題となりますけれども、先週土曜日夜のジョブチューンという番組でいろんな球団のプロ野球選手の方が出てくる番組がありました。その中で、マリスタジアムで一番売れたお弁当が出ていました。岩下投手という選手がいますが、星稜高校の出身で岩下という名前だけに岩下の新生姜を入れたステーキ丼というのをマリスタジアムで売っております。そこは竹りんさんでやっているようで新沢さんのお父さんからいきなり電話がかかってきて「おいテレビ見たか。岩下のステーキ丼、1位になったぞ。」って。そんな話題もありながら2月1日から石垣島でキャンプに入っていくということで伺っております。

最後になりますが、今週は学校給食週間ということだそうです。先週の金曜日は給食で初めてカレーが出た日なんだそうです。カレーが食べたいなんて思っていたら今日なんと知ってか知らぬか生松君がカレーを作ってきたようです。偶然カレーを作ってくれたので、そんなのを考えながら帰ってまた食べたいと思っています。また、今日は主婦の休みの日ということなんですけれども、皆さん大体奥さんいると思うので旦那さんが今日は家事を少し手伝ってというような日ということですので皆さん帰ったらお手伝いの方をしてあげてください。それではこの後荒井さんの卓話ということでよろしく願いいたします。それでは以上で会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

又はオンライン

申し込み締め切り 1月31日

- 例会案内・会報受信・その他
特になし

会員卓話

「ロータリー米山記念奨学会」について



荒井 賢二 会員

皆さんこんにちは。今日は今年度もクラブで継続活動をしている米山記念奨学会についてあらためて世話クラブとして皆さん

にご周知いただけたらと思います。

ロータリー米山記念奨学事業とは、日本全国のロータリアンからの寄付金を財源として日本で学ぶ私費外国人留学生に奨学金を支給し支援する国際奨学事業です。将来、日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することが事業の使命となっています。その歴史は70年ほどさかのぼります。1920年に創設された日本初のロータリークラブ「東京ロータリークラブ」は創設者である米山梅吉氏の生前の功績をたたえ後世まで残る有益な事業を行いたい。

二度と戦争の悲劇を繰り返さないためにも将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解されるために、海外から優秀な学生を招き勉学を支援する傍ら平和を求める日本人と出会い信頼関係を築くことが重要であるとして国際親善と世界平和寄与を目的とするこの奨学事業を1952年に発表しました。5年後、日本全国のロータリークラブの共同事業として発展し、1967年に現在の「ロータリー米山記念奨学会」が設立されました。50有余年の歴史を持ち、国際ロータリーから認められた日本ロータリー独自の多地区合同奉仕活動となっています。

米山記念奨学会の特長としては、まず日本国内の国際奨学制度としては民間最大の規模であることです。2021年の奨学生数は910人で事業費は14億5千万円。これまでの累計奨学生数は22,267人です。その出身国はアジアを中心に世界129の国と地域に及びます。2004年以降800人前後を推移し、2790地区では29人の奨学生がおり毎年25人前後の推移です。

現在、世界ロータリアンは200カ国以上で118万人余、日本は34地区2,233クラブがあり2021年は85,083人、2020年は86,981人、2019

幹事報告

杉江 敏矢 幹事

●地区（回覧）

- ①「コーディネーターニュース」2022年2月号
- ②2790地区RLI推進委員会より、『RLI10周年を祝う集い』日程変更のお知らせ
(変更)日時:2022年5月8日(日)
- ③第5・6・7グループガバナー補佐より、
【訂正】会員基盤向上セミナーのご案内(再送)
※時間に誤りがございました。
(正)日時:2022年3月11日(金)
受付13時30分 点鐘14時
場所:ホテルブルーベリーヒルズ勝浦

年は89,669人、2018年は90,055人で減少傾向にあります。米山奨学生は事業の安定化とともに活動の認知も広がり指定大学数も増え、学友会などのつながりもあって日本ロータリー内で存在感を増している事業になっています。もう一つの特長は世話クラブ・カウンセラー制度です。奨学金による経済的な支援だけでなく、奨学生一人ひとりに地区内のロータリークラブが「世話クラブ」となり、期間中クラブの例会に月に一度出席し奨学金を受取り、ロータリアンと交流して日本の社会を知りロータリーの奉仕の心を学びます。

世話クラブの会員が「カウンセラー」となって日常の相談役をつとめます。各地区の米山奨学委員会で年間プログラムの中に育成のための活動や交流の機会があり、レポートや課題に取り組みながら奨学生どうしの国際交流やロータリーとの交流や心の通った支援によって、人生の豊かさや財産となりつながりや絆がいずれ幸せの還元として未来に引き継がれていくということです。しかしながら在学中1年間または2年間という期限があります。いずれも優秀な学生なのでそれぞれが目標をクリアして新たな道へ進みます。そこで期間終了後には学友会という存在があります。

元奨学生を中心とする同窓会組織です。日本に33、海外に9カ国(中国、韓国、台湾、タイ、ネパール、モンゴル、スリランカ、マレーシア、ミャンマー)計42の学友会があります。当クラブ奨学生のヒエン君も将来ベトナムに学友会を立ち上げたいと張りきっています。祖国で日本大使館員になったりロータリーのガバナーになったり、日本で学長になったり学者になったりとこれまでに巣立った元奨学生たちは世界各地で活躍しています。ロータリーの友やハイライトよねやまなどで様々な活動が載っているのでは是非みてください。

日本への感謝や恩返しとして義援金や後輩たちへの支援や米山への補助金などもその一環です。帰国した奨学生も在中する奨学生もみな共通語は日本語というのも嬉しいですね。日本の五大奉仕の中に青少年奉仕があります。ローターアクト、インターアクト、青少年交換、フェロシップなどです。これらも学友会がありますが、残念ながらその後はロータリーとの縁が切れてしまっている学友が多いそうです。地区としては学友会委員会を組織化して、青少年育成事業参加者とロータリーとの結びつきや継続強化を図ってロータリーの理解者や将来のロータリアン育成に着手しています。

ロータリー学友の合同プロジェクト動画がありますので是非ご視聴ください。茂原中央HPにもリンクしてあります。また、ロータリー学友と繋がるセミナーの開催も3月にあります(回覧)ので自由にご参加ください。

今年度RI会長より、奉仕しようみんなの人生を豊かにするためにとあります。人のために世話をして奉仕することが最良の生き方である。その経験を通じて誰かの人生だけでなく自分の人生を豊かにできると説いています。村田会長は活動テーマとしてそれぞれの立場で出来る事を見つけてチャレンジしようと呼びかけてくれました。ロータリーの奉仕の精神のもと何が出来るのかを考え行動することこそがいろいろな場面で生きて未来につながっていくと思います。そこで今後も継続して米山記念奨学会事業に取り組むにあたり出来る事は何だろうと考えました。

1つは奨学生に積極的に言葉をかけ、勇気づけてあげましょう。例会以外にも奉仕活動や同好会や食事などのコミュニケーションの場を増やしていきたいと思います。

2つ目は寄付の継続です。奨学会に対する寄付は普通寄付金と特別寄付金があります。普通寄付金は日本の全ロータリアンがクラブを通じて定期的にする寄付です。各クラブで1人あたりの金額を決定して半期に一度送金していますが世話クラブとしてそのベースの検討を図ればと思います。特別寄付金は個人、クラブ、法人として普通寄付金以外に寄付できます。金額も時期もといません。米山功労者や功労クラブなどの表彰制度もあります。茂原中央RCは100万ごとの3回受賞しています。先輩方も個人表彰されています。活動以外にも寄付というの立派な奉仕なのでチャレンジしてみたいはいかがでしょうか。

3つ目はロータリーの仲間を増やすことと退会しないことです。ともに入りて学び、出でて奉仕しましょう。奉仕の理想を志し奉仕の理念を実践するロータリアンが集うことで持続可能な世界中の平和と明るい未来づくりに貢献していくのだと思います。



出席報告

例会日	会員	出席	MU	欠席	免除	出席率%
1/25	27	18	1	8	2	76.00
1/11	27	22	1	4	2	85.18

Make-up は習慣にし、ロータリーライフを楽しもう!



ロータリアンの行動規範

ロータリアンとして、私は以下のように行動する。

1. 個人として、また事業において、高潔さと高い倫理基準をもって行動する。
2. 取引のすべてにおいて公正に努め、相手とその職業に対して尊重の念をもって接する。
3. 自分の職業スキルを生かして、若い人びとを導き、特別なニーズを抱える人びとを助け、地域社会や世界中の人びとの生活の質を高める。
4. ロータリーやほかのロータリアンの評判を落とすような言動は避ける。
5. ロータリーの会合、行事、および活動においてハラスメントのない環境を維持することを支援し、ハラスメントの疑いがあれば報告し、ハラスメントを報告した人への報復が起こらないよう確認する。

ロータリーの五大奉仕部門と最新のロータリーの樹

1. クラブ奉仕部門 (Club Service)
2. 職業奉仕部門 (Vocational Service)
3. 社会奉仕部門 (Community Service)
4. 国際奉仕部門 (International Service)
5. 青少年奉仕 (Youth Service)

